

サラエボ県交通省副大臣ら 8 名

広島市及び福岡市で公共交通に関する研修に参加！

国際協力機構（JICA）では、ボスニア・ヘルツェゴビナ国サラエボの公共交通改善を目的とした「サラエボ県公共交通管理及び運営能力強化計画策定プロジェクト」を 2020 年 10 月から実施しています（2023 年 10 月までの予定）。

ボスニア・ヘルツェゴビナ国最大の県であるサラエボ県（人口約 40 万人）では、公共交通としてバス、トラム、トロリーバス、ミニバスが運行されていますが、近年利用者が減少し、市内の交通渋滞が悪化していることから、①サラエボ県交通省の公共交通政策の改善、②公共交通事業者のマネジメント能力の改善、③車両、軌道及びデポの更新計画の改善、④公共交通利用者の利便性向上に向けた活動を行っています。

広島市とサラエボ市は 2017 年に「交流・連携宣言都市」を締結しております。広島では路面電車やバスなど、公共交通網がよく整備され、市民の足として高いサービスを提供していることから、今般、サラエボ交通省副大臣他 8 名が、広島市を訪問（広島市役所、広島電鉄、広島大学等を訪問予定）し、広島市の公共交通政策やトラムのメンテナンス手法等について、研修を受ける予定です。また、広島訪問後は、福岡に移動し、福岡市役所の交通戦略や西日本鉄道でバスの運行に関する研修を受ける予定です。

広島滞在中に、副大臣他に個別インタビューを調整することが可能です。ご希望される方は、下記問い合わせ先までお問合せ下さい。

【訪日研修概要】

- 参加者：Emir Hota サラエボ交通省副大臣他 8 名
- 訪日研修期間：2022 年 11 月 6 日（日）～20 日（日）
※広島での滞在期間は、11 月 10 日（木）～11 月 14 日（月）
- 広島における主な研修先：広島市役所、広島電鉄、広島大学
福岡における主な研修先：福岡市役所、西日本鉄道
- 参考：プロジェクトの詳細やサラエボの公共交通の概要はこちらからもご確認頂けます。

https://www.jica.go.jp/project/bosnia_h/003/index.html

【本件に関する問い合わせ・申込み先】

JICA 中国 研修業務課 担当：蔭山
TEL：082-421-6310 FAX：082-420-8082
E-mail：Kageyama.Hiroyuki@jica.go.jp

地球から世界へ、世界から地球へ
元気をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

